



令和7年度 学校だより

とりやっこ

No.7

両面印刷

中能登町立鳥屋小学校

令和7年10月15日

文責 校長 干場 和代

【学校教育目標】ふるさとを愛し、仲間と共に、未来を切り拓く児童の育成

～自ら考え、仲間と共に関わり合い高め合う、とりやっこ～



◆◆運動会 カいっばい頑張りました！◆◆

10月7日（火）の運動会にはたくさんのおうちの方々、来賓の方々が見に来てくださり、ありがとうございました。今年は6年生が「無限の力で心を燃やせ！目指すは優勝、鳥屋っ子」というスローガンを考えて紹介してくれ、練習時から熱の入った勝負となりました。

当日は、お天気も良く、たくさんの声援を受けて子どもたちは練習以上の力を発揮していたように思いました。走では、勝っても負けても最後まであきらめずに走る姿。競遊では、チームやペアで協力しながら、「勝つ」にこだわった真剣勝負。心を燃やしている様子があちこちで見られました。練習の時には負けていた団が勝つなどの大どんでん返しがあったことも盛り上がりに一役買ったようです。

応援合戦では、どの団も甲乙つけがたいぐらいの仕上がりで、大きな声に来賓席も圧倒されました。特に団長の気合が十分で、団のメンバーを鼓舞していたように見えました。さすがですね！

順位は決まったものの、閉会式ではどの団もやり切った充実感が表情にあふれていたように思いました。負けて悔しいという気持ちもあったと思いますが、次につながる大事な感情ですね。今後も6年生のよい姿をお手本として、様々な活動や行事を行っていききたいと思います。（写真は裏に載せました）

◆◆稲刈り体験&もち米のお菓子づくり（5年生）◆◆

農事組合法人「やまびこ」とJAさんのご協力の下、田植えをした田でもち米の稲刈りをしました。穂を付けた稲を根元からざくっと刈り取ることは、はじめは力加減がわからず難しそうでしたが、だんだん慣れてきて、サクサクと作業する様子がうかがえました。刈り取った稲を脱穀する機械にかけるところも体験させていただき、米作りの大変さを、わずかではありますが体感できたことは大きな収穫でした。

また、稲刈りの数日後には、お菓子司「中條」さんにきていただき、おにぎり饅頭を試作しました。餡を包んだお饅頭の周りにお米をくっつけて蒸すお菓子です。おにぎりの三角形にするのが難しいようでしたが、ほかほかのおいしいおにぎり饅頭が出来上がりました。ご指導いただいた皆さん、ありがとうございました。



ずっしりと重いもち米が収穫できて満足気な様子です。

◆◆◆交通安全をドライバーに呼びかけ◆◆◆

9月25日に3年生から6年生までの有志15名が交通安全をドライバーに呼びかけるキャンペーンに参加しました。雨が降ってきたため15分ほどしか行うことができませんでしたが、道路わきに立って旗を振ったり標語が書いてある看板を見せたりして、ドライバーに注意喚起をしました。

終わってから宮下町長さん、七尾警察署の方から交通安全に関するお話を伺い、記念撮影もしました。子どもたちにとって貴重な体験となりました。



◆◆◆PTA 活動（親子体験活動・奉仕作業）◆◆◆

9月19日にはお忙しい中、授業参観にお越しいただきありがとうございました。同日、育成委員会の親子体験活動（繊維スポーツ体験）があり、親子で7つのコーナーを回り、ゲームをしたり制作をしたりと楽しいひと時となりました。お世話してくださった育成部、中能登町企画情報課、中能登町スポーツ推進員、石川バリアフリーツアースンターの皆様、ありがとうございました。

また、翌20日には朝早くから、奉仕作業としてグラウンドや裏庭の除草作業をしていただきました。たくさんあった草が減り、ばっちり運動会ができました。お世話してくださった環境部の皆様、ありがとうございました。



◆◆◆赤い羽根共同募金活動 in アルプラザ◆◆◆

10月1日（水）の16時から17時の1時間、生活委員会の13名のうち都合のつく8名がアルプラザでお客さんに募金をお願いする活動を行ってきました。初めは緊張からか遠慮がちだった児童も、だんだんと大きな声で呼びかけたり、募金してくれた人にお礼を言ったりできるようになったようです。学校の中では、なかなかできない貴重な体験となりました。結果、総額2万円以上も募金していただきました。



運動会のフォトグラフ





笑顔あり、真剣な表情あり。
すてきなショットです！

